神山中学校だより　第63号　　令和7（2025）年6月30日

日	曜	７月（文月）
1	火	期末テスト①～③　12:30下校
2	水	期末テスト①～③　④神中祭実行委員会 ⑤⑥合同学習
3	木	④３年租税教室　⑤１年薬物乱用防止教室 ⑤⑥２年生き方図鑑 ノー部活　３年未来塾
4	金	⑥ＳＯＳを見逃さない相談出前授業 脊柱湾検診説明会（神領小）
5	土	
6	日	通信陸上（ポカリ）
7	月	⑥集会・作文
8	火	ＳＣ
9	水	
10	木	ノー部活　３年未来塾　諸集金 ⑥２年研究授業
11	金	⑤スマホ安全教室
12	土	部活休止（テスト前）
13	日	部活休止（テスト前）　通信陸上（ポカリ）
14	月	①～⑤実力テスト　⑥作文発表・ＹＴ
15	火	ＳＣ
16	水	
17	木	ノー部活　３年未来塾
18	金	１学期終業式　大掃除　部活卓球（鬼籠野）バレー（神小）
19	土	夏休み開始　部活卓球（鬼籠野）
20	日	県総体　卓球（とくぎんトモニアリーナ）
21	月	海の日
22	火	三者面談　３年未来塾8:15～
23	水	三者面談　３年未来塾8:15～
24	木	三者面談
25	金	三者面談
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

８月行事予定

1	金	全校登校日（神中祭練習・実行委員会）　11:30下校
		8月12日(火)～8月16日(土)学校閉庁日
21	木	全校登校日　11:30下校
28	木	３年未来塾
29	金	３年未来塾

１，２年生総体に出場して

１年　【□□　□□】
　阿波中学校体育館で行われた卓球団体戦に出場しました。試合はリーグ戦で行われ石井中など３校と並びましたが、得失点差で敗退してしまいました。わたしはほとんど負けたけれど、高浦中学校の強かった選手に１セット取ることができとてもうれしかったです。

１年　【□□　□□】
　１回戦の相手は、強豪鴨島第一中学校との対戦でした。初回から点を重ねこのままいけると思いましたが、逆転で負けてしまいました。もっともっと３年生と一緒に野球がしたかったです。

１年　【□□　□□】
　総体がありました。１回戦の阿波中学校との対戦はみんなのリズムもよく、勝つことができました。２回戦の鴨島第一中学校の対戦は、残念ながら負けてしまいました。３年生は引退するけれど、新チームになったら絶対に勝ちたいです。

２年　【□□　□□】
　男子団体は決勝トーナメントに進みましたが、県総体に行けなかったのは悔しかったです。個人戦では二回戦で負けてしまいました。自分の中では、惜しいところまでいけて勝てそうだったけれど、まだまだ実力不足だなと思いました。でも、３年生が４人、県総体に行けてうれしかったです。これからもしっかり練習をがんばっていきます。

２年　【□□　□□】
　総体で、以前負けてしまった鴨島一中との試合でした。先制４点で守備もよかったのですが、後半おされて惜しくも負けてしまいました。でも、３年生のおかげでここまでやれたことに感謝したいです。

２年　【□□　□□】
　試合がありました。はじめは４対０で勝っていたけれど、３回４回と点を取られて、４対８になってしまいました。でも、がんばって２点を返したけどさらに２点入れられ、最後の攻撃でねばって２点を返しましたが、試合終了となり負けてしまいました。３年生との最後の試合になってしまったけれど、今までで一番楽しい試合でした。

２年　【□□　□□】
　総体がありました。はじめに４点とって、どんどんと接戦になって最終７－１０で負けてしまいました。過去一声を出したいい試合だったと思います。相手にものすごく圧をかけて本当に勝つ気だったので、すごく悔しかったです。３年生はこれで引退なのでとても悲しいけれど、これからは僕たち２年生が主体となってチームを引っ張っていきます。

　熱い熱い夏がまたひとつ終わりを告げました。県総体北部Bブロック予選では、応援等大変お世話になりました。県総体へは、卓球個人４名の出場が決まりました。各会場では、１点を争う好ゲームが展開されました。大会やコンクールでは、勝ち負けがついてきます。「ひとつでも多く勝ちたい、次の大会へ出場したい」、対戦相手も同じことを思って、試合やコンクールに臨みます。顧問の先生方も同じ思いです。引退される３年生の先輩方、みなさんの一生懸命になってやり遂げる姿は神中の誇りです。１，２年生の後輩達もそんな先輩の姿を見て、神中の「やり遂げる」姿を受け継いで、伝えて欲しいと思います。
　また、７月２２日(火)～７月２５日（金）には、各学級で三者面談を実施します。ご協力よろしくお願いします。（学校長）

Ｂブロック総体を終えて

卓球部女子　３年　〇〇　〇〇

　今年は、３年生４人、２年生１人、１年生１人の合計６名でＢブロック総体に挑みました。初日は、阿波中学校体育館で団体戦から始まりました。みんな少し緊張気味でしたが、試合では、ボールに変化をかけたり、左右のコーナーを攻めたり、必死でボールをつなげました。相手の応援の声が大きく押されはじめ、いつの間にか１回戦の大切な試合が終わっていました。みんな気持ちで負けていました。２回戦からは、相手チームより大きな声で応援しようとみんなで決めました。試合に勝ったことで、改めて応援の大切さを実感しました。結果的に、団体戦は県大会への出場がなくなりました。すごく悔しかったです。今のチームで県大会へ出場して、少しでも長い時間卓球をしたかったです。
　二日目の個人戦では、絶対にベスト１７に入り県大会に出場してやるという強い気持ちで挑みました。負けるかも知れないと思うときもありましたが、最後まで諦めずプレーをして勝つことができました。県大会では、団体戦や個人戦で勝てなかった選手に、勝てるようにしたいと思います。県大会に塚本先生や高橋先生を連れて行くことができて本当に良かったです。最後の県総体全力でがんばります。

野球部　　３年　　〇〇　〇〇

　１年生から３年生１６人で、ブロック総体に挑みました。初戦は、秋の新人戦で５回コールドで負けた鴨島第一中学校とでした。試合の相手が決まるとともに、鴨島第一中学校に「絶対に勝つぞ」という気持ちで練習を重ねてきました。
　試合は、１，２回と打線がつながり４点を先制した試合運びとなりました。ですが、３回から緊張やあせりで４回には同点になり、５回には４失点をしてしまいました。しかし、チームの課題だったピンチに「声が出なくなる」はどこにも無く、バックやベンチの仲間や保護者からも熱のこもった応援が届き、「野球ってこんなに楽しかったんや。」と思いました。最後は、10対７で負けてしまいました。「勝っても負けても、絶対に泣かん」と決めていましたが、今までの練習や仲間の涙を見てしまうと、自然と涙が出てきました。今までの試合の中で一番悔しかったけれど、全員が全力で挑んだ試合、自分の中では本当に楽しかったです。
　最後になりましたが、今まで一緒に野球をがんばってきた仲間や指導してくださった河野先生、藤本先生、そして、いつも全力で応援してくださった保護者の方々や地域の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

バレーボール部　３年　〇〇　〇〇

　最後の総体緊張したけれど仲間と協力してがんばることができた、とてもいい総体でした。１回戦の阿波中学校との対戦はミスも少なく、いい雰囲気で試合ができました。２回戦では、強豪鴨島第一中学校との対戦でした。あきらめず最後までベストを尽くし、１６点も取ることができ、チームの成長を感じることができました。しかし、終わってみると冷静に試合を振り返る自分がいて、仲間が繋いでくれたボールを決めることができなかったことや、カバーできなかったことが思い出されました。
　チームメイトには感謝しています。初めての総体で難しいポジションを守りながら、ボールを上げてくれた１年生。いろんな場面で気を遣い準備や片付けを率先してやってくれた２年生。そして、唯一の同級生惺莱。わたしがいないときには中心となってチームをまとめてくれました。けんかをすることもあったけど、惺莱とバレーができて本当に楽しかったです。みんなのサポートでいい総体になりました。本当にありがとう。もっとみんなとバレーがしたかったです。
　そして、指導していただいた芳郎先生、直実先生、林先生、応援してくださった、保護者の方々、本当にお世話になりました。みなさんのおかげでのびのびとバレーをすることができました。本当にありがとうございました。

卓球部男子　３年　〇〇　〇〇

　中学校生活最後のブロック総体は、団体戦・個人戦ともにとても悔しい結果となりました。しかし、これまでの練習の成果を思う存分発揮することのできた最高の試合となりました。
　初日は、団体戦と男子シングル１回戦が行われました。団体戦は、３年生全員で力を合わせて決勝トーナメントに出場することができました。トーナメント戦では、みんなが緊張しているのがわかりました。私の試合になると心臓の音が激しく聞こえ、いつも以上に緊張していて何がしたいのかさえ分からなくなり、気がつくと負けていました。次の３位決定戦で阿波中学校に勝てば、県大会出場です。しかし、さっきの試合の動揺が続き２対３で惜しくも負け、団体の県総体出場は叶いませんでした。
　２日目はシングルス戦でした。団体戦での雪辱を果たそうと気合いを入れて試合に臨みましたが、残念ながら負けてしまい県大会への出場は絶たれました。今までにないくらい悔しくて悔しくてどうしようもありませんでした。
　卓球を通じてチームワークの大切さや、応援してくださった仲間や保護者の方々への感謝する気持ちを学びました。また、いつも支え熱心に指導していただいた吉成先生、高橋先生、本当にありがとうございました。